

コンタクトコール〈徘徊・通過検知〉〈緊急呼出〉

【送信機／CC-T〈徘徊・通過検知〉】 【受信機／CC-R】
 【押しボタン送信機／CC-PT〈緊急呼出〉】 【受信送信機／CC-WR】



徘徊お知らせ、緊急呼び出しなど、
 様々な用途にご使用いただけます
 送信機からの電波を受信機にてお知らせします



動画はこちら

徘徊・通過検知

- CC-Tを携帯した高齢者が、センサーを設置した場所に近づくと、スタッフにお知らせします。
- 受信エリアを限定するために、人の動きセンサーを併用してください。

緊急呼出

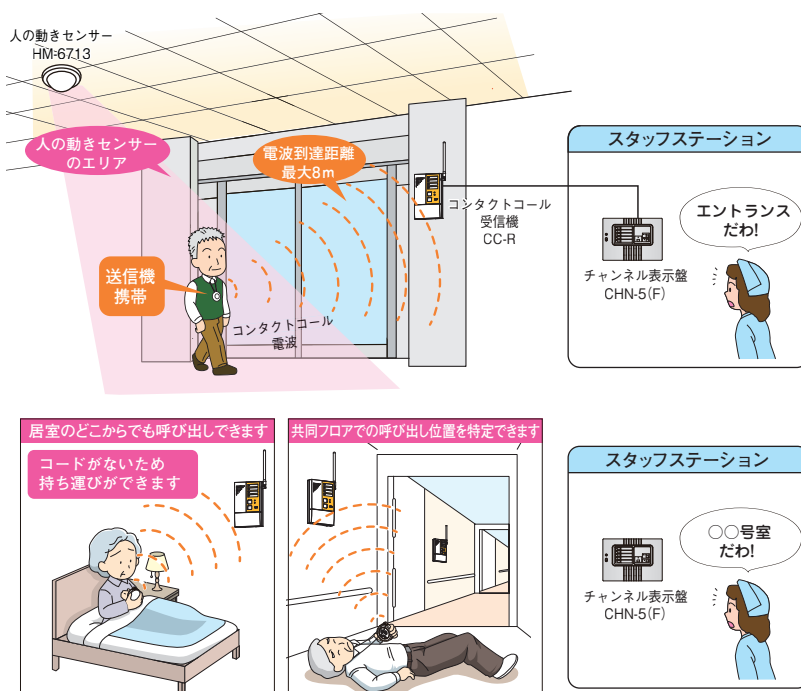
- CC-PTの呼び出しボタン部を押すと、スタッフにお知らせします。
- 居室の中でも、共用スペースにいても、緊急呼び出しができます。
- 電波到達可能距離は見通し約8m、受信機を複数台設置することで、おおよその呼び出し位置がわかります。

運用

- 送信機と受信機間の電波到達可能距離は、見通し約8mです。(調整可能)
 電波・シリアルNo.登録式を採用し、隣接した居室や上下階などの干渉を防止します。
- 送信機は小型軽量

安心の電波を使用

- 送信機に使用している電波の送信出力強度は、携帯電話の1/4,000と極めて微弱なものを使用しています。



■お知らせ方法

用途に合わせて4通りの方法でお知らせします



受信機に接続した
パソコンが表示盤に
早変わりします

RS-485でパソコンへ

代表出力でナースコールへ

個別×4出力でチャンネル表示盤へ

小電力電波(100m)で
ワイヤレス受信機へ
※CC-WBのみ

HC-350

HCR-810HY

CHN-5(F)

■パソコン運用

徘徊場所、通過場所や呼び出し位置、または対象者を特定してパソコンでお知らせします



緊急呼出し

RS-485 USB
変換器(別売)

〇〇さんから呼び出したわ！

2F スタッフステーション

RS-485 USB
変換器(別売)

1Fの〇〇さんが
玄関から出ようと
してるぞ

この写真の
〇〇さんを
探さなければ！

■ パソコンでできること

①対象者の名前、顔をポップアップ

②過去履歴データの検索

③送信機の登録・抹消

④メーカーと連携

- 

【接続条件】

-

送信機・受信機 概要

①コンタクトコール送信機／CC-T (徘徊・通過検知)



CC-T／CC-PT 共通

- 電波を常時発信しています。
電池寿命は約5年^(注)と長寿命です。
- 携帯される高齢者の動きに合わせて
発信周期を切り替えることができます。
(0.7秒／0.35秒)

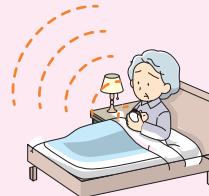
(注) 発信周期0.7秒の場合



②コンタクトコール押しボタン送信機／CC-PT (緊急呼出)



- φ39×11mm、小型化を実現。
- 電池切れお知らせ機能付き。
- 日常生活防水構造。(IP67相当)
- ボタンを押すと電波を送信します。
電池寿命は1日100回送信で約5年。
- 高齢者にも認識しやすく、
押しやすいボタン形状です。



③コンタクトコール受信機／CC-R

④コンタクトコール受信送信機／CC-WR

- コンタクトコール送信機が発信する電波信号を受信し、無電圧リレー接点、およびデータ出力します。
- 外部センサーと連携可能なAND入力端子を設けています。
- 徘徊お知らせ用途では、高齢者／職員モードを切り替えることができます。職員モードでは、職員様が送信機を携帯することで、高齢者様が送信機を携帯する負担を軽減できます。
- データ出力機能により、お客様のパソコンと接続し、PC管理ソフト(別売)をインストールすることで、パソコンで管理できます。
- 受信エリアや受信環境をチェックする点検機能を搭載しています。
- ④コンタクトコール受信送信機(CC-WR)は、小電力電波(100m)送信機能を設けており、小電力型ワイヤレス受信機にお知らせできます。配線工事が困難な既設案件にも簡単に設置できます。



システム構成機器

【小電力型ワイヤレス受信機】

人の動きセンサー HM-6713



CC-R／CC-WRに接続し、
電波のみでは不明確なエリアを
明確にすることができます。

チャンネル表示盤 CHN-5 (F)



5ch用の表示盤で、信号が
入力されるとメロディ(チャイム)
とフラッシュにてお知らせします。
※10ch、20ch表示盤もござ
います。

卓上型受信機 HC-350



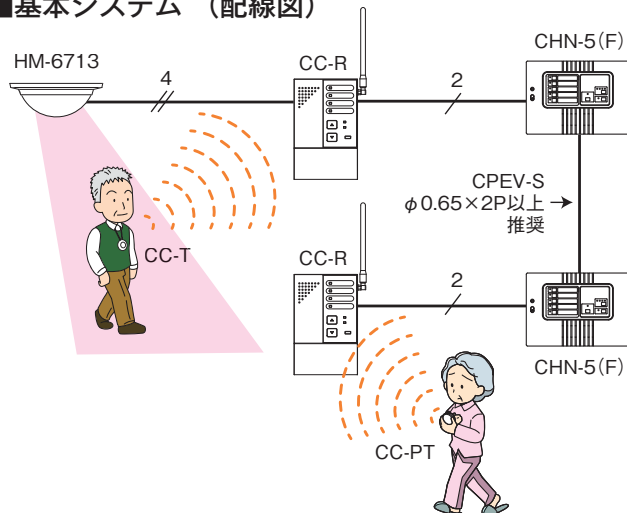
卓上スタンド付きで、フラッ
シュとメロディでお知らせし
ます。
※携帯型受信機[RXF-60K]
もございます。

ワイヤレス表示灯 HCR-810HY



8種類の表示色
と、10種類の報
知音で呼び出し
内容や、優先順
位を識別してお
知らせします。

■基本システム (配線図)



■パソコンとの接続

